

つながり

平成21年1月23日発行
社会福祉法人
発行 八峰町社会福祉協議会
〒018-2637
秋田県山本郡八峰町八森字
家の後6番4
TEL・FAX 0185-77-3318



ナイスシュート!

健康づくり事業(ユニカール交流会)



グー!!

～新しい年を迎えて～

明けましておめでとうございます。

旧年中は、本会の諸事業に限りないご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、サブプライムローン問題から波及した株価の低迷と原油の高騰による社会情勢の悪化が多方面に影響を及ぼす一年であったように思われます。

こうした社会情勢の中、福祉を取り巻く環境がめまぐるしく変化し、サービスが多様化する昨今、地域住民の方々が抱える課題の質も変化してきており、私たち福祉関係者には新たな役割が期待されるとともに、現在の情勢にあった方向への変革が求められております。

そのため、地域が抱える課題の把握に務め、その課題を真摯に受け止めて、解決に向けることこそ私たちの使命であることを肝に銘じ、現在策定中の地域福祉活動計画により「誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくり」を目指して、あらたな事業の展開を図ってまいりたいと考えております。

結びになりますが、本年も一層のご支援・ご協力を賜りますとともに、皆様方のご健勝・ご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

八峰町社会福祉協議会
会長 菊地 純一郎

☆もくじ☆

- P 1 …… 第3回八峰町社会福祉大会開催内容
- P 2 …… 「ふみ子の海」上映会・デイサービスクリスマス会の報告
- P 3～4 …… 地域福祉活動計画を策定するための住民アンケートの集計報告
- P 5 …… 平成20年度歳末たすけあい運動の報告
- P 6 …… 各種福祉サービスのご案内
- P 7 …… 平成20年度赤い羽根共同募金運動の報告



●本誌「八峰町社協だより」は皆様からご協力いただいた共同募金の配分金の一部を活用し、発行しております。

『第3回 八峰町社会福祉大会』を開催いたしました

家庭や地域における相互扶助機能の低下など様々な要因により、高齢者の介護や子どもへの虐待などが大きな社会問題となっている今、健やかな“老い”と“育み”を実現し、また、障害の有無を問わず誰もが安心して暮らすことができる環境を、町民が一丸となって築き上げていくことが求められていることから、住民一人ひとりがその担い手としての自覚をもち、主体的な活動が行える意識、気運の高揚に向けた継続的な啓発や、地域における総合的な支え合いの仕組みづくりを進めようと、去る11月21日、『第3回八峰町社会福祉大会』をファガス文化ホールで開催いたしました。



菊地会長の挨拶

大会は、式典、ミニコンサート、映画上映が行われ、式典では、長年にわたり福祉の増進に寄与されました個人14名の方々に対し、八峰町社会福祉協議会会長表彰並びに感謝状の贈呈を行い、4名のご来賓からご祝辞を頂戴しました。

ミニコンサートは、「音楽で心を癒しましょう」と題して、八森中学校2年生（40名）による合唱が披露され、若さあふれる伸びやかな歌声に会場がさわやかな雰囲気に包まれました。



八森中学校2年生40名による合唱

映画上映は、児童文学者市川信夫さんの原作である『ふみ子の海』を秋田県映画センターの協力の下に上映しました。この映画は、戦前の新潟で、視覚障害者教育への道を歩む盲目の少女と彼女を温かく見守る大人たちの姿を描いています。現代の日本は、急激な経済発展とバブル崩壊を経て、格差社会の中にあり、人と人のつながりが希薄化し、社会的弱者には一層厳しい時代となっています。この上映をとおり、目に見えない本当に大切なものについて深く考えさせられたとともに、今後の心豊かな地域づくりに大きく役立てていこうとする意識の高揚が感じられる中、大会が終了されました。

八峰町社会福祉協議会会長表彰受賞者・感謝状贈呈者一覧

◆表彰受賞者

●民生児童委員功労

田村 鐵夫
大高 チサ子
白鳥 金悦

●福祉団体役員功労

◇母子寡婦福祉会
櫻田 京子
伊藤 ハツ
◇遺族会
中川 睦雄
◇ホームヘルパー連絡会
松森 チエ子
菊地 恵子
後藤 百合子

◇八森婦人会

高崎 修子

◇更生保護女性の会

高宮 幹子

●地域社会奉仕者功労

福田 サタ

◆感謝状贈呈者

●個人

日沼 友明
赤塚 一雄

※自治会順・敬称略



式典のようす



福祉団体役員功労で受賞される高崎修子さん

「ふみ子の海」一般上映会

in 八峰町

社協では、地域住民の福祉の心の醸成をはかるために、このほど映画『ふみ子の海』を八森・峰浜両地区で354名の入場者を得て上映いたしました。

この映画では、昭和のはじめ、過酷な境遇に置かれてもなお教育に憧れ、学ぶことの喜びを感じ、やがて盲学校への道を歩もうとする目の見えない少女と、それを支えようとする大人たちの姿が描かれています。

この映画の自主上映は、岩手、宮城、山形、福島
の東北四県で記録的といえる104,000人超を動員し、
現在、秋田、青森でも徐々に上映会が開催されてい
ます。八峰町での上映は県内3番目となり、社協が
各福祉団体に呼びかけ、上映実行委員会をつくって
取り組んできました。

この映画をみた多くの人々は、人間の本当の優し
さや前向きに生きるふみ子の姿にたくさんの勇気や
元気をもらったことでしょう。



生きがいデイサービス事業「クリスマス会」



手品失敗しないかな～

毎年恒例の生きがいデイサービス事業・クリスマス会を文化ホールで開催し、36名の利用者が一日楽しく過ごしました。

ボランティアによる手品や踊りの披露、楽しいゲームや宝くじ抽選会などで大いに盛り上がりました。

昼食もボランティアの方が腕をふるってくれ、みんなでおいしくいただきました。



あざやか衣装でみごとだね～



一等が当たりますように…

八峰町地域福祉活動計画を策定するための住民アンケートの結果について

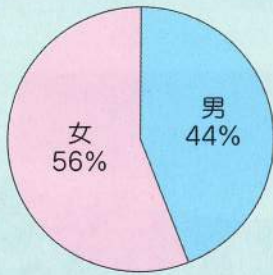
社協では、今後の地域福祉の方向性や重点を探り、より効果的に地域福祉の推進をはかるため、平成20年11月21日から12月5日（約半月）にかけて地域住民に対しアンケートを実施いたしました。

今回のアンケートでは、10代以上の人口約8千人（平成19年10月1日統計）に対し、おおよそ100人に1人の割合、すなわち800人の回答を目標としましたが、目標値に届かず692名の回答となりました。

アンケートの配布・回答・回収にご協力下さいました皆様に、あらためて御礼を申し上げます。

この紙面において、一部ではありますが、アンケート調査の結果をご報告いたします。

住民アンケートの回答者 男女の比率



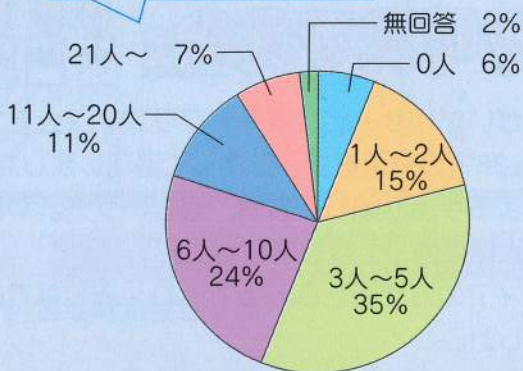
・おおよそ住民12人中1人の割合で回答をいただきました。

年代別 アンケートの回答者の割合 (%)



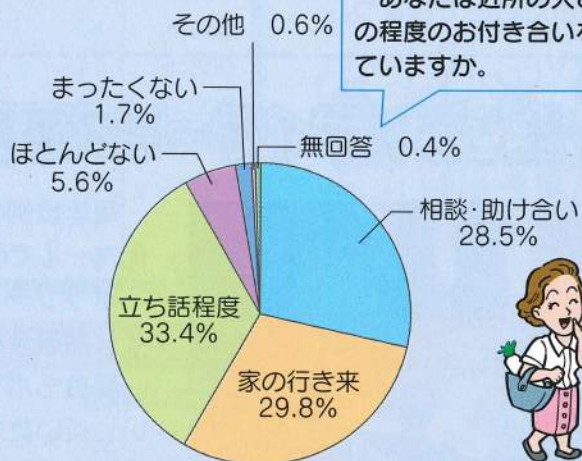
・60代の方が最も多かったです。幅広い年代から回答をいただきました。

あなたのお住まいの徒歩圏内に、日頃からお付き合いのある方は何人いますか。

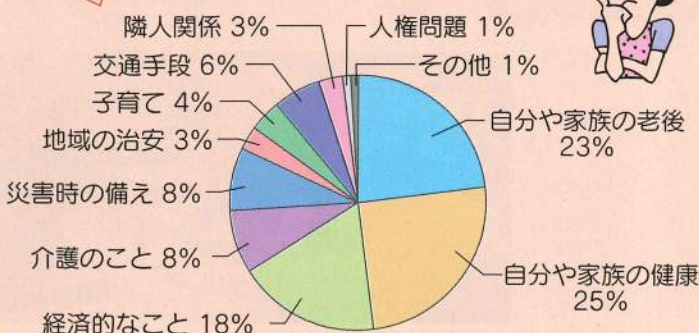


・近所付き合いでは3～5人が35%で最も割合が高く、6人以上と答えた人は全体の42%を占めています。
 ・20・30代の約29%の方は、近所付き合いが0人または1人～2人と回答しており、地域とのつながりが薄いことがわかりました。
 ・近所付き合いの程度では「立ち話程度」が全体の33%、理想とする「相談・助け合い」は全体の約29%でした。

あなたは近所の人とどの程度のお付き合いをしていますか。



日々の生活におけるあなたの悩みや不安はどんなことですか。



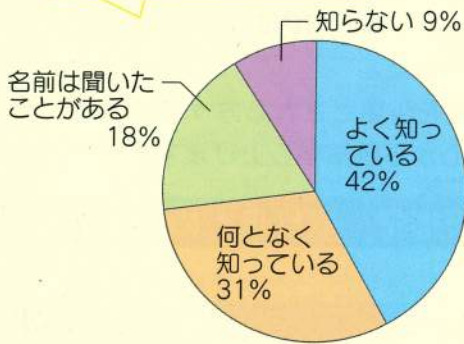
・悩みや不安ごとで最も多かったのが「自分や家族の健康」。充実した老後を送るためには健康第一であること意識が高いようです。

・しかし、「経済的なこと」の回答が一番多かったのは10代～40代の若年層であり、現在その世代の26%の方が経済的な問題で不安を抱えていることがわかります。

・20～40代までは「子育て」に不安や悩みを感じている方が52人であり、今回その世代の回答者245人の21%を占めています。

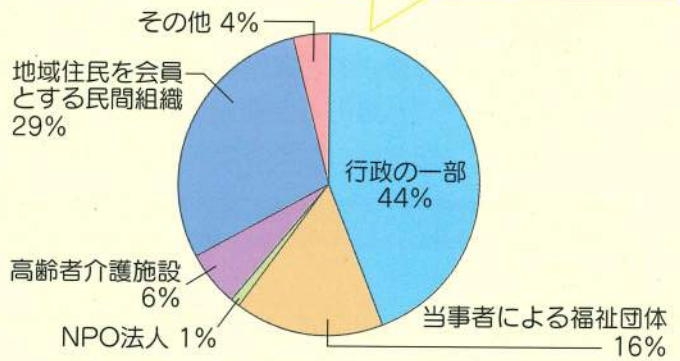
・「交通手段」に悩みを持つ方が94人。今回のアンケートではその移動場所について触れませんでした。が、外出の際に支援を必要とする方がたくさんあります。

あなたは八峰町社会福祉協議会をご存知ですか。



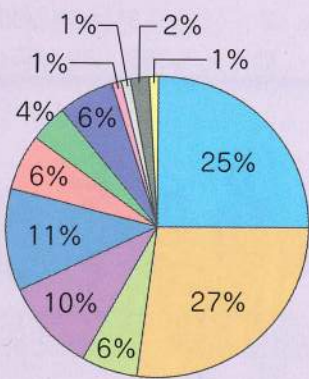
・年代が若いほど社会福祉協議会の認知度は低い結果となりました。名前も「知らない」と回答した方が全体の9%であり、特に10～20代でその割合が高く、若年層へのPR活動を展開する必要があると感じます。

社会福祉協議会はどのような機関だと思いますか。



・予想どおり、「行政の一部」が最も多い回答であり、全体の44%でした。次いで多いのが正解である「地域住民を会員とする公共性の高い民間組織」で29%の割合でした。

社会福祉協議会が積極的に取り組むべき事業はどのようなことだと思いますか。

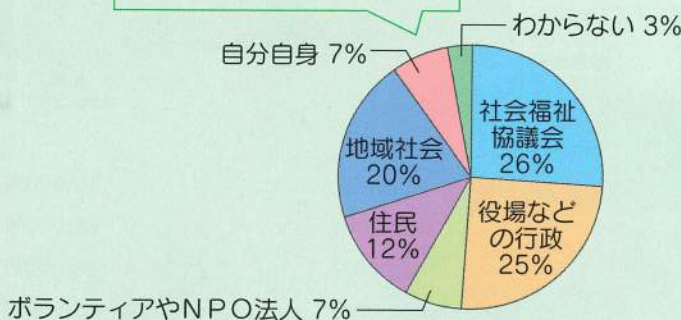


- 地域の支え合いふれあい見守り
- 高齢者・障害者の生活支援
- 防災や災害対策
- ボランティア活動の支援
- 介護、介護予防
- 子育て支援
- 子どもたちへの福祉教育
- 生活困窮者への経済的支援
- バリアフリーへの取り組み
- 消費生活問題
- 相談事業
- 結婚相談・紹介
- 成年後見・金銭管理
- 福祉活動以外

・「高齢者・障害者の生活支援」(27.3%)のニーズが最も高いですが、これについては在宅福祉相談員やケアマネージャー、ヘルパーによる訪問・派遣や、外出支援サービスなど生活支援事業を実施しています。しかし、高齢化率の増加を考えると、今後はニーズが増えることが予想されます。

・「生活困窮者への支援」(6.1%)については、永い間福祉の目的が生活困窮者を助けることを第一としていた社協でしたので、低所得者に対し「たすけあい資金」(無利子)を貸付しています。しかし、ここ数年間は貸付の希望者が減少傾向にあるため、事業の周知徹底に努めたいと思います。

福祉を支えていくのはどこ(誰)だと思いますか。



・最も多かったのが「社会福祉協議会」(26%)であり、責任の重さを実感します。

・しかし、「住民」または「地域社会」、「自分自身」と回答した方が全体の約39%を占めており、地域福祉は自分たちの手で支えたいという意識の高さを伺えます。

・役場などの行政に対しても支え手としての期待度が高く、官民が一体となって町内の福祉力を向上していかなければならないと感じます。

社協って、結局どんな組織なの？



社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的として営利を目的としない民間組織です。昭和26年(1951年)に制定された社会福祉事業法(現在の「社会福祉法」)に基づき、設置されています。

社会福祉協議会は、それぞれの都道府県、市区町村で、地域に暮らす皆様のほか、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動をおこなっています。

たとえば、各種の福祉サービスや相談活動、ボランティアや市民活動の支援、共同募金運動への協力など、全国的な取り組みから地域の特性に応じた活動まで、さまざまな場面で地域の福祉推進に取り組んでいます。

「ふみ子の海」一般上映会

in 八峰町

社協では、地域住民の福祉の心の醸成をはかるために、このほど映画『ふみ子の海』を八森・峰浜両地区で354名の入場者を得て上映いたしました。

この映画では、昭和のはじめ、過酷な境遇に置かれてもなお教育に憧れ、学ぶことの喜びを感じ、やがて盲学校への道を歩もうとする目の見えない少女と、それを支えようとする大人たちの姿が描かれています。

この映画の自主上映は、岩手、宮城、山形、福島
の東北四県で記録的といえる104,000人超を動員し、
現在、秋田、青森でも徐々に上映会が開催されてい
ます。八峰町での上映は県内3番目となり、社協が
各福祉団体に呼びかけ、上映実行委員会をつくって
取り組んできました。

この映画をみた多くの人々は、人間の本当の優し
さや前向きに生きるふみ子の姿にたくさんの勇気や
元気をもらったことでしょう。



生きがいデイサービス事業「クリスマス会」



手品失敗しないかな～

毎年恒例の生きがいデイサービス事業・クリスマス会を文化ホールで開催し、36名の利用者が一日楽しく過ごしました。

ボランティアによる手品や踊りの披露、楽しいゲームや宝くじ抽選会などで大いに盛り上がりました。

昼食もボランティアの方が腕をふるってくれ、みんなでおいしくいただきました。



あざやか衣装でみごとだね～



一等が当たりますように…

居宅介護支援事業所では・・・

介護等でお悩みの方
介護保険の申請をお考えの方等
ご相談・ご連絡をお待ちしております。

担当・介護支援専門員 田村 崇子
島山 亮子

訪問介護事業所では・・・

住み慣れた自宅で生活するために
生活援助・身体介護等の
お手伝いをさせていただきます。
お気軽にお声をかけてください。

担当 柴田 敬子
庄内 妙子

相談内容等についての 個人情報はお守りいたします

TEL 76-2200 (はつらつ苑内)
76-3923

低利で借りられる

生活福祉資金貸付について

『生活福祉資金』とは、低所得者、障害者又は高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とするものです。

資金の種類

更正資金
福祉資金 修学資金
療養・介護等資金
緊急小口資金 災害援護資金

◇生活福祉資金の貸付条件、内容等の詳細については、地区民生委員もしくは社会福祉協議会にご相談ください。

～福祉サービスのご案内～ 社協におまかせください!!

お問い合わせ・ご相談は

八森地域福祉センター
☎77-3318

峰浜地域福祉センター
☎76-3923

除雪に関する相談について

毎年、この時期になると除雪に関して皆さんが心配されている事と思います。

社協では、除雪で困っている高齢者世帯等に業者や、制度上のサービスを紹介しておりますので自分で解決できないような場合には、各地域福祉センターまでご連絡ください。

《利用紹介》

地域の業者利用の場合

社協へ電話頂ければ業者へ連絡し、見積もりを頂いてから利用者と話し合いをして業者へ連絡いたします。

※屋根の雪下ろし 1時間 1,300円
※軽トラ 1時間 1,050円
※2tトラック 1時間 4,410円

軽度生活援助事業の場合

・おおむね65歳以上の一人暮らし老人
・高齢者のみ世帯
・日常生活上の援助が必要と認められる人
※一人月1回 1時間程度利用

●この他に、シルバー人材センターでも対応しております。

※雪かき 1時間 900円
(屋根の雪下ろしはしてありません)

無利子で借りられる

八峰町たすけあい資金の貸付について

緊急の出費等で、一時的に日常生活に支障がある世帯に生活の更正を図ることを目的として小口資金を無利子で貸し付けしております。

対象者	八峰町内に居住する低所得者世帯
貸付限度額	5万円
償還(返済)期間	12ヶ月以内に分割、又は一括で返済
必要書類 (書類は各地域福祉センターにあります)	①借入申込書 (町内に居住する者1名を連帯保証人とし、連帯保証人の印鑑証明を添付) ②借用書

貸付に際しては、家族構成、生計の状況、具体的な資金の利用予定などの詳細をお伺いして貸付の可否を判断しております。

お困りの方は各地域福祉センターにご相談下さい。

『赤い羽根共同募金』募金結果のご報告

昨年10月1日～12月31日の期間に展開されておりました「赤い羽根共同募金運動」におきましては、町民の皆様をはじめ、会社・事業所・学校等の皆様よりたくさんの募金のご協力をいただき、大変ありがとうございました。

昨年10月にご協力いただきました募金につきましては、八峰町共同募金会より全額秋田県共同募金会へ送金され、来年度、地域福祉向上のための事業費とし八峰町社会福祉協議会へ還元されます。

平成20年度 八峰町共同募金会 赤い羽根共同募金取りまとめ結果

☆八森分会取りまとめ分

●戸別募金

自治会名	応募世帯数	募金額
八森第1	146	87,500
八森第2	79	47,400
八森第3	59	35,400
本館	21	13,400
浜田	123	73,800
椿台	63	38,200
椿	50	31,200
中浜	166	106,910
茂浦	134	80,824
立石	68	41,209
横間	76	46,890
滝の間	98	58,800
小入川	58	34,800
岩館第1	86	51,600
岩館第2	182	109,200
小計	1,409	857,133

●学校募金

学校名	募金額
八森小学校	14,937
岩館小学校	6,445
八森中学校	10,940
小計	32,322

●職域募金

職域	募金額
八森庁舎・ファガス事務所・ 白神八峰商工会・社協八森地域福祉センター	6,143
小計	6,143

●法人募金

会社・事業所名	募金額
(株)秋田アルス	5,000
秋田県漁業協同組合 北部総括支所	3,000
小計	8,000

●特殊募金

区別	募金額
強調月間中の寄付金	200,000
小計	200,000

●八森分会募金合計額

1,103,598円

※目標額 1,102,000円



福祉員合同研修会
(いきいきサロンの見学)



地域ぐるみ推進事業
(横間地区のひとり暮らし世帯交流)

(共同募金配分金による事業の一部)

☆峰浜分会取りまとめ分

単位：世帯・円

●戸別募金

自治会名	応募世帯数	募金額
水沢1	55	38,500
水沢2	30	21,000
水沢3	44	30,800
カッチキ台	125	87,500
駅前	73	51,100
三ツ森	28	19,600
高野々	34	23,800
大土面・田中	83	58,100
沼田	76	53,200
萩の台・目名瀧・エゾクラ	155	108,500
大槻野	14	9,800
岩子	71	49,700
大久保岱・大岱	31	21,700
大沢	53	37,100
仲村	15	10,500
横内	12	8,400
塙	52	36,400
大信田	43	30,100
畑谷	84	58,800
上畑谷	9	6,300
内坂	6	4,200
強坂	19	13,300
小手萩	19	13,300
内荒巻	17	11,900
石川	142	100,900
外林1	16	11,200
外林2	13	9,100
小計	1,319	924,800

●学校募金

学校名	募金額
水沢小学校	15,262
塙川小学校	7,279
峰浜中学校	12,898
小計	35,439

●職域募金

職域	募金額
峰栄館(峰浜庁舎)・塙川出張所・町営診療所・ 社協峰浜地域福祉センター	2,009
小計	2,009

●特殊募金

区別	募金額
強調月間中の寄付金	35,000
小計	35,000

●峰浜分会募金合計額

997,248円

※目標額 996,000円

八峰町共同募金会 募金合計額

2,100,846円

※目標額 2,098,000円

たくさんのご協力を
いただき、大変あり
がとうございました。

